

ナムディン農業高校の概要

1 学校の設置者
ナムディン省

2 開校日
2021年9月6日

3 所在地
ナムディン省ナムディン市ナムホン村

4 設置に至る経緯など

- ① ナムディン日本語・日本文化学院（日本語・日本文化などの科目の教育をナムディン省政府から委嘱されている教育機関）の提案に基づき、ナムディン省が設置したものである。
- ② 従前の農業など7つの職業訓練施設を統合して、経済技術カレッジを創設し、その統括のもとに中学卒業後の3年コースに普通教育を義務づけ、農業の職業訓練施設に農業高校を創設した。
普通教育を加味して、高校卒業資格をとれるベトナム初の農業高校である。
- ③ なお、既に2校目をドンタップ省が同省内に整備中である。

5 施設の規模

① 敷地総面積
16628㎡

② 建物

a 新規の施設

図書館、食堂、生徒の寮（定員／150名）、食品加工演習室、堆肥づくり施設、上下水道、日本人教師の宿泊施設

※ これらの施設の整備は、日本人の篤志家とベトナム人の寄付によって行った。

b 従前からの施設

管理棟（893㎡）、教室9室（総面積734㎡）実習室・研究室6室（総面積909㎡）、講堂200人収容、実習農場（9000㎡）

6 財源

① 設立時の新しい施設・設備

日本人の篤志家とベトナム人の寄付

※ 寄付金の総額は、約5千万円（日本とベトナムの区分は非公表）

- ② 初年度の運営費
ナムディン省（不足分の一部は寄付）

7 教職員

- ① 教員
普通教育担当（他の学校との兼務）／教員数はカウントが難しい。
日本語担当／7名（日本人3名、ベトナム人4名）
日本人の農業科目の指導／2名（「農業と環境」・「環境学習と食品加工」）
※ この科目のベトナム人担当は4名
農業普及も兼務しての教員（管理職を含む。）／18名
- ② 職員
4名

8 生徒数

- 第1学年／60名（寮の関係で、定員を60名に抑え、実員も60名である。）
※ ナムディン省出身35名
南部からを含め全国から集まっている。
定員の倍近くの入学希望者を面接によって辞退してもらった。

9 科目

- ① 普通教育と農業教育（栽培、食品加工、農業と環境、情報処理など）
なお、日本の農業高校の実践から学ぶこととして、総合実習、課題研究を重視し、また、農業クラブ活動も取り入れている。
- ② ベトナムの高校教育は、座学中心で、日本の農業高校のような体験重視するアクティブラーニングなどの方法はないため、日本の教育実践の経験者による指導が重要になっている。
- ③ 初年度は、この試みとして、堆肥づくりを実践した。
温度などをはかり定期的に観察し、科学的な思考にとっての記録をとっていく重要性を認識していった。
- ④ 食品加工も生徒自らがパンづくりやお菓子づくりに挑戦し、米粉パンづくりの難しさに挑戦している。
このなかでパン酵母などの微生物にも生徒が興味を示し、微生物の科目の充実も試行中である。
- ⑤ 今後は農業の多様な機能として、福祉や教育、観光農業など多様な分野に広げていく計画であるが、当面は栽培と食品加工で成果を出していくこととしている。

10 卒業後の進路

- 日本の農業生産法人や農業関連産業に勤めて、技術を習得し、ベトナムに帰って農業を中心とした地域の産業興しを考えている。

1 1 JICAからの援助

- ① 事業名
草の根支援事業
- ② 事業主体
(一般社団法人) 霧島山麓人材育成協会
※ 所在地/都城、JICAでの略称は霧島協会
- ③ 事業費
2年間で1千万円(2022年9月から2024年8月の予定)
- ④ 具体的な内容
「農業と環境」・「環境学習と食品加工」の授業の教科書のベトナム語版の作成や、指導案などの作成を4名のベトナム人担当者の養成とともに作成していく技術移転事業
全体の農業高校のカリキュラムからみれば、ほんの一部ではあるが、日本の総合実習や課題研究にとっての基礎的な科目として重要性をもっている。
なお、具体的な事業費の使途は、主に日本からの教師への給与・渡航経費が中心である。
※ 設備・施設費・備品はJICAからの支援を受けていない。

1 2 日越教育・交流協会への期待・要望

- ① ナムディン日本語・日本文化学院のロイ校長をはじめナムディン農業高校のスタッフからの期待・要望は、良心的な農業生産法人や食品加工分野への進路確保のために尽力してほしいことと、同校の生徒の日本でのインターシップ、「特定技能」としての雇用に向けた支援・協力をお願いしたいということである。
- ② JICAの支援事業の最終段階で、ナムディン農業高校で養成した4名のベトナム人担当者の講演会や交流会などを南九州で開催する予定でもあることから、同地域の関係者との連携を強化したいということである。